
流星のロックマン 時空の覇者 神のジャッジメント

koreel

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

流星のロツクマン 時空の覇者 神のジャッジメント

【Nコード】

N9638U

【作者名】

koreel

【あらすじ】

この作品は、黒龍降臨の次回作予告です。

力あるがばつかりに消される運命にある一人の少年と一体の電波体

・

。綺麗な世界に住む一人の少年の残酷な戦いが始まるのであった・・・

(前書き)

神とかチートすぎますね・・・。

それでは、次回作の予告的なものスタートです。

この物語は剣の探求計画スタート時、黒龍が気づいたもう一つの大きな力の主である。

宇宙・星・生命・・・あらゆる物を、誕生させたのがこの神と呼ばれた男である。

その神は、ずっとずっと前に生まれて全てを管理してきた。

世界の調を妨げる物があれば、容赦なくデリートした。

そして神はある障害を発見した。全てを破壊しようとする黒龍・そして対抗する勢力ロックマン。

その大きすぎる力を神は見過ごさなかった。

「今までにない規模の力だ・・・早く、取り除かねば。でも、蒼き流星には運命を

感じる。黒龍は蒼き流星に潰させよう。」

神は一瞬で地球までたどり着いた。

「悲しき者よ・・・力あるがために潰される。今度は乗り越えられない壁だぞロックマン・・・。」

そう、全てを産み出した神が1つの小さき者を消すのは容易い事だ。

神に消されるか、それを超越して時空の覇者となるのか・・・道は二つに一つである。

敵は自身を産み出した神・・・。戦うことすら、愚かで恐れ多い事であるのに

その者は立ち向かう。神を乗り越えたものはこう呼ばれる・・・。

何者をも超えていく、時空の覇者と・・・。

(後書き)

さあ、そうなるんでしょうね。

ちなみに、第3作も出す予定です。

(まだ、第1作だろww)

感想まとめてまーす^^

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9638u/>

流星のロックマン 時空の覇者 神のジャッジメント

2011年10月9日06時04分発行